

告知 発達特性 不登校・いきしぶり 親子の座談会



日頃感じている、困り感や情報共有などを話す場としてご活用ください。
■ 2/1(土)
発達特性10-12時、不登校13-15時
ひだまりハウス(フェニックス大橋西詰近く)
□ 会員無料/非会員500円 □ 各回7名程度
保護者や支援者 □ ひだまりハウス 090-9643-2752 (小西)

告知 「30(さんまる)」長岡上映会



あなたがいて、わたしがいて、「みんな」になる。神戸市長田区で生きる「30代」と、これからの人と人のコミュニケーション。
■ 2/8(土)15時50分-17時40分
アオーレ長岡市民交流ホールA
1,000円
ながおか認知症の人と笑顔でい隊 090-7714-3595 (佐藤) / 18-20時

告知 はじまりの居場所



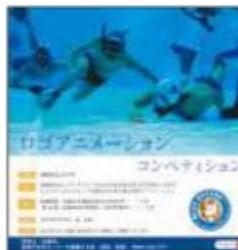
環境や現場を変えるきっかけが欲しい方が自由に過ごせる場所です。話したくなったら、トモニーへ。
■ 第2・4水曜 13-16時
ゆり屋 □ 不要 □ 家以外の場所で過ごす時間がほしい方。いつかは働きたいが、まだ自信がない方。不登校の方もご参加いただけます。 □ トモニーながおか 0258-39-2020

告知 ながおかマタニティサロン BabySpoon



経験豊富な助産師やマタニティの仲間とつながることができる場所です。
■ 毎月第2土・日のいずれかの半日
□ 公式LINEにてご確認ください。
2,000円-(お茶・お菓子付き。
最少催行人数2名)
定期に入ったママ、パパ、祖父母の方々も。
□ ウィメンズヘルスlab 090-2660-5112 (平澤)

募集 長岡水中ホッケークラブ～NAGAOKA BLUE OTTERS～ロゴアニメーション制作コンペ



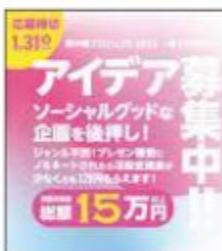
チーム発足の10周年記念事業。
■ 長岡水中ホッケークラブBLUE OTTERSの文字とカワウのロゴマークを組み合わせた最大5秒のアニメーション
を募集
■ 1/10(金)必着
■ 高校生以上
■ 最優秀賞「長岡共通商品券3万円分」ほか
■ 新潟で水中ホッケーを推進する会 080-3428-9177(辰田)

募集 杣尾レトロフォトコンテスト



杣尾地域で撮影したあなたが感じるレトロなイメージの写真を募集。
■ Instagramアカウントをお持ちの方ならどなたでも
■ Instagramに必要事項を記載し投稿してください。
■ 1/31(金)
■ 最優秀賞「長岡市共通商品券3万円」
ほか
■ 「レトロな杣尾」魅力発信委員会

募集 「夢の種プロジェクト2024」アイデア募集



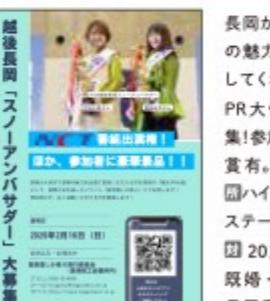
ソーシャルグッドな企画を後押し!
ジャンルは不問。
プレゼン審査にノミネートすることで活動支援金を1万円進呈。
■ フォームまたはエントリーシートで応募
■ 1/31(金)
長岡市にゆかりのある方、ほか
活動支援金総額15万円以上
NPO法人市民協働ネットワーク長岡 0258-39-2020

募集 雪あかりボランティアスタッフ



長岡の夜を彩る「雪あかり」イベントと一緒に盛り上げよう!
■ 2/15(土)14-19時30分
荒天の場合は延期(翌日)の場合は開催有
■ 雪あかり会場準備・運営
■ 満15歳(中学生)以上の方
■ 20名程度
■ 長岡雪しか祭り・100だるま部会
委員会 0258-32-4500 (長岡商工会議所内)

募集 越後長岡スノーアンバサダーコンテスト出場者



長岡が大好きで長岡の魅力を全国に発信してくれる方を「観光PR大使」として大募集!
■ 参加者全員に参加賞有。
■ 2/16(日)
■ ハイブ長岡1F雪しかステージ
■ 2/7(木)
■ 20歳以上(未婚・既婚・性別不問)
■ 長岡雪しか祭り実行委員会 0258-32-4500 (長岡商工会議所内)

未来のためにできる協働に
チャレンジしよう!

take free

racotte



活動ピックアップ! nagaoka 長岡地域

外に踏み出し
挑戦とアイデアで世界を変える長岡高専
アントレプレナークラブ

アントレプレナーシップ(起業家精神)を醸成することを目的として、ビジネスコンテストへの参加や、部員のスキルを活かしたプログラミングなどの勉強会を開催。部内だけでなく、市民活動フェスタなどのイベントにも積極的に参加し、企業や地域とつながりをつくってきました。実際に企業と商品開発も行っています。何事もチャレンジしてみる、行動してみる、という気持ちを大切に、今後も地域と関りながら、地域課題をアイデアでポジティブに解決していきたいです。

恩送りの精神、
油そばに乗せて

株式会社バウ

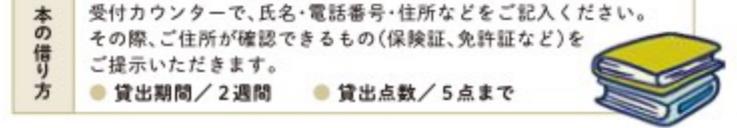
代表取締役社長
岡 雅俊さん

油そば専門店「柿川亭」で、これから来店する人たちを支援できる券「ペイフォワード(恩送り)」を販売したり、売上の一部を被災地や子ども食堂への支援に充てたりしています。子ども食堂への支援では拠点ごとの異なる状況に合わせることを心がけました。開業前に教員をしていましたが、今は店頭や支援活動という、教育現場とは異なる子どもたちとの関係性が生まれました。恩送りの精神が、若者の社会をより良くする行動につながることを期待しています。



協働センターには、市民活動団体のチラシ・パンフレット、支援情報や市民活動に役立つ書籍やDVDを設置しています。図書コーナーには、NPO運営やファシリテーション、チラシデザイン方法など活動の参考になる本がたくさん! 貸し出しまでの、ぜひ皆さんの活動にお役立てください!

受付カウンターで、氏名・電話番号・住所などをご記入ください。
その際、ご住所が確認できるもの(保険証、免許証など)をご提示いただきます。
● 貸出期間 / 2週間 ● 貸出点数 / 5点まで



ながおか市民協働センター



〒940-0062 長岡市大手通1-4-10 シティホールプラザオーレ長岡西棟3階
TEL : 0258-39-2020 Mail : contact@nagaokakyodo.net

毎週月曜17時頃からは「つなラジ」
FMながおか(80.7MHz)でオンエアしている
ながおか市民活動紹介番組「つながるラジオ」
第5曜日を除く、約10分間をお楽しみに♪

本誌で掲載の方々は
コンテンツで動画を配信中!
QRコード

配布場所 長岡市役所及び各支所、サービスセンターその他、市内図書館、コミセン、子育ての駅など公共施設に設置しています。

チャレンジを続けた先に 見つけた新しい選択肢

金澤 智さん(19歳)
株式会社カナタ 代表取締役CEO

Kanazawa Satoru

上越市生まれ。幼い頃に両親の都合で長岡市へ移住。ITベンチャーで書店開業事業や、デザイン事務所での勤務を経験後、2024年9月に株式会社カナタを設立。

19

歳という若さで株式会社の代表取締役という肩書きをもつ金澤智さん。幼いころの夢は、よく見ていたテレビ番組の影響で考古学者だったそうです。「いろんな世界を知りたい」と思うきっかけになったのは中学1年生で参加したロサンゼルスで約2週間を過ごすプログラム。多様な人種・文化を肌で感じたことで国際交流にも興味が湧き、数多くの留学プログラムがあった長岡工業高等専門学校に入学しました。しかし、入学当時はコロナ禍。海外はもちろん、長岡市外にも出ることが難しい状況でした。

それでもなにかできることはないと模索していた時、SNSで高校生が国際交流を行う市民活動団体WA!!(以下、WA!!)の存在を知りすぐに「参加したい」とメッセージを送りました。WA!!の活動ではア



WA!!で開催した「ミャンマー展」。募金活動も行い、ミャンマーの支援団体に寄付。



フガニスタンやミャンマーの展示会や、クリスマスパーティーなどの運営を行いました。2022年度には団体の4代目代表も務め、リーダーという立場をはじめて経験。慣れないこともありましたが、「失敗してもまたチャレンジができる経験できた」と話します。

学内では友人から「面白いよ」と誘われて、アントレプレナークラブ(以下、アントレ部)に入部。初めて体験したビジネスコンテストに夢中になり、個人的にも様々なコンテストやプログラムに参加するようになりました。「その時に出会った参加者とチームを組んで、ビジネスプランを考えいく。最終発表の直前までプレゼン資料や内容を考え尽くす過程が楽しい」。それまでは人生の中になかった“起業”という選択肢が見つかったと話します。そして、2024年9月にデザイン事業や新規事業開発に取り組む会社を設立。メンバーは、これまでの活動の中で出会った同世代の仲間たちです。

市民活動は気軽に挑戦でき、同じような価値観でアクションを楽しめる人

企業と学生をつなぐ長期型インターンシップのアイデアでグランプリを受賞。



と出会える場。興味関心のある分野でスマートチャレンジを重ねたWA!!での活動や、起業家や社長たちにアイデアを壁打ちしてもらいながら事業計画を立てていくアントレ・ビジネスコンテストの経験が、「起業したい」という気持ちにつながりました。

「長岡には、いろんなことにチャレンジできる環境が整っているので、その環境を利用してたくさんチャレンジしてほしい」。その想いには、多くの団体が存在し、挑戦できる環境がある長岡への感謝の気持ちがありました。WA!!やアントレ部からは卒業していますが、OBとして後輩からの事業やイベントの相談にも応えています。また、今後は学生イベントを企業協賛というかたちでもサポートしていきたいとのこと。支援されていた人が、次の世代を支援していく、そんな循環がこれからも長く続いていくことを願っています。

補助金をステップに、市民に新しいサービスを届ける！

事業名	持続可能な『ベテラン助産師が伝えるプレママサロン』の実施事業
実施日	2023年3月5・11日
場所	長岡市幸町 さいわいプラザ
団体名	ウイメンズヘルス lab.
補助額	430,000円(総事業費 517,905円)
用途	広告宣伝費、物品購入費など



模型や人形を使ったレクチャーで、初妊婦さんにもイメージを持ってもらいました。

- 助産師が中心となり、地域の集いの場から企業など幅広い場所で乳がんの早期発見・予防の啓発活動を開催してきたウイメンズヘルス lab.
- コロナ禍の影響で他の妊産婦と交流する機会がなく、不安を抱える妊産婦さんの声を聞き、新たにお産や赤ちゃんについて学べるマタニティサロン事業を立ち上げようと補助金申請しました。
- 補助金では、サロンに必要な新生児人形や、胎児超音波心音計などの備品を揃えるとともに、新たにWEBサイトを開設。今後もサロンを続けられる体制を整えました。
- 当日は会場参加だけでなく、自宅からでも講座を聞けるよう動画配信を実施。集客などで反省点はあったものの、進行方法や参加費など継続のためのヒントがたくさん見つかりました。
- この取り組みは現在、ながおかマタニティサロン「BabySpoon」となり、令和5、6年度も年間を通じて定期的に開催しています。

内 容

私達でござる!

今月の伝授テーマは

若い世代を巻き込むには“動機”に着目しよう! の巻

Q 自分たちの活動に、若い人たちにもどんどんと入ってきてほしいと思っています。どんなことをしたら、もっと若者たちに関わってもらえるでしょうか?

A どんな活動も、若い人たちが関わってくれると元気が出ますよね。最近の若者たちは、環境教育や、探究学習など教育内容の変化によってか、社会貢献やボランティアに関する関心や意識が高まっていると言われています。

「貢献意欲が高まっているなら、若い人も仲間になってくれるかも!?」とつい期待を抱いてしまいがちですが、そう簡単なものではありません。それは、世代によって社会貢献活動に参加する動機が違うからです。

社会貢献活動への参加動機因子を性別や世代などで

比較した研究によると、若者層ほど利己的な動機が強いようです。具体的には「自己成長と技術習得・発揮」「レクリエーション」といった動機です。一方で、年齢が高くなるほど「利他心」や「理念の実現」「社会適応」といった社会的な動機のほうが強くなる傾向があるようです。

私もそうですが年長者や実践者ほど、人を活動に誘う際に自分たちの活動の「テーマ」や、向き合っている「社会課題は何か?」など、社会的意義を大きくアピールしがちです。けれど、それだけでは若者の心は動きません。人に行動してもらうためには、相手の気持ちに寄り添うことが不可欠。若者に参加してもらうためには、「成長できるか?」、「スキルが身につくか?」、「楽しそうか?」、「友だちができるか?」といった彼らの動機に合わせて誘い方を工夫することが効果的かもしれませんね。

(ながおか市民協働センター 唐澤頼充)

長岡市未来を創る
市民活動応援補助金



補助金事例紹介

一番不安な時に、いろいろな人と繋がり、相談できることは非常に大切ですね!

〈虎の巻〉を動画で解説中